



海田西小学校  
通級指導教室だより No.10  
令和2年 12月23日(水)

## 2学期末個人懇談会ありがとうございました

先日は、お忙しい中、また寒い中、2学期末個人懇談会にお越しくださり、ありがとうございました。

家庭での様子や、成長がよく分かり、また、保護者の皆様のお子さんへの愛情が伝わり、とても有意義な時間となりました。

お話いただいたことを通級指導に生かし、在籍学級とも連携をとりながら、最後の学期を実りあるものにしていきたいと考えております。引き続き、ご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。



## こんな褒め方・叱り方がいいそうです



### 上手な褒め方 (例)

- 行動の直後に褒める。
- 子どもに分かる表現を用いる。
- (言葉かけ・笑顔・OKサインなど)
- どの行動が良かったかを伝える。
- 毎回すぐに褒めて、徐々にできるようになったら→時々遅れて褒める。
- (連続・即時強化→間欠・遅延強化)
- 続けるべきことを意図的に伝える。
- (「その調子！」 「そのまま続けて。」)



## 上手な叱り方（例）

- 叱らないといけない行動の時だけ叱る。
- 短く叱る。
- 感情的にならない。



### ★ これだけは、気をつけよう！

- 子ども自身ではなく、行動を叱る。 × 「あなたがいけない！」
- 意欲まで否定しない。 × 「やる気あるの？」
- 過去のことを持ち出さない。 × 「この前も・・・。」
- 決め付けた言い方はしない。 × 「いつもいつも・・・。」

## 見え方の困難さ体験コーナー

次の記号は、下記のように読みます。

▲ = と	И = きや	Б = ちゃ	Π = しゃ
☆ = た	К = きゆ	Д = ちゆ	Φ = しゆ
Л = きよ	Ж = ちょ	Х = しょ	

では、こちらを読んでみてください。

**Лうは、スーパーでけБっぶ▲Иべつをかいまし☆。**

**かえる▲Дう、Кうにおもいだして、ХΠノートもかいまし☆。**

**いえについてから、ХうゆがЖっ▲しかなかっ☆こ▲にきがつ  
きまし☆。**

解読するだけで、一苦勞ですよね。とても疲れてしまいます。  
形が似ている文字は、混乱しますし、どこで区切れば良いのかもよく分かりません。  
読むことに必死で、書いてある内容にまで意識がいなくなってしまう。  
読むことに困難さを抱えている子の中には、こんな思いをしている子もいます。  
他にも、文字がぼやける・黒いかたまりになっている・逆さまに見える・図形に見える  
など違った見え方になってしまうそうです。

これらを改善する上で、ビジョントレーニングが効果的と言われています。  
かがやき教室でも積極的に取り組んでいます。